

- 1 当該学年・学期等における探究課題 《 第1学年 2学期 郷土の特産物について調べ、郷土の産業に対する理解を深める 》
- 2 単元名 『 郷土学習 』（全15時間=実施時期：11月～2月）
- 3 単元のねらい *本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け（主な素材・活動等）を明確に

郷土の特産物や芸術、史跡について調べることにより、郷土の産業に興味をもち、理解を深める。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		地域の特産物（ニンニク）、芸術、史跡について調べる。	インターネットやパンフレットで情報を収集する。	自分で調べた内容をもとに、現地で見学や体験をすることで、理解を深める。	ガイドブックにまとめ、学級で発表する。
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	地域の人々の熱い思いを知り、自分とのつながりを考えることができる。			地域の特産物や芸術、史跡の魅力に気づき、理解を深める。
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>		多くの情報の中から自分のテーマに合ったものを選び、必要な情報を取り出すことができる。		調べた情報を整理し、テーマに沿ったガイドブックを作成する。
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>			地域の方々と体験を通して触れ合うことができる。	
仕掛け・工夫	もの	ニンニク、地域の史跡や芸術作品	インターネット、パンフレット		振り返りシート、ガイドブック
	ひと			体験活動や先輩方の生き方を聞く会で、地域の方のお話を聞く。	
	しごと（こと）			ニンニクの植え付け、収穫作業体験 史跡や芸術作品の見学	
アウトプットの工夫					

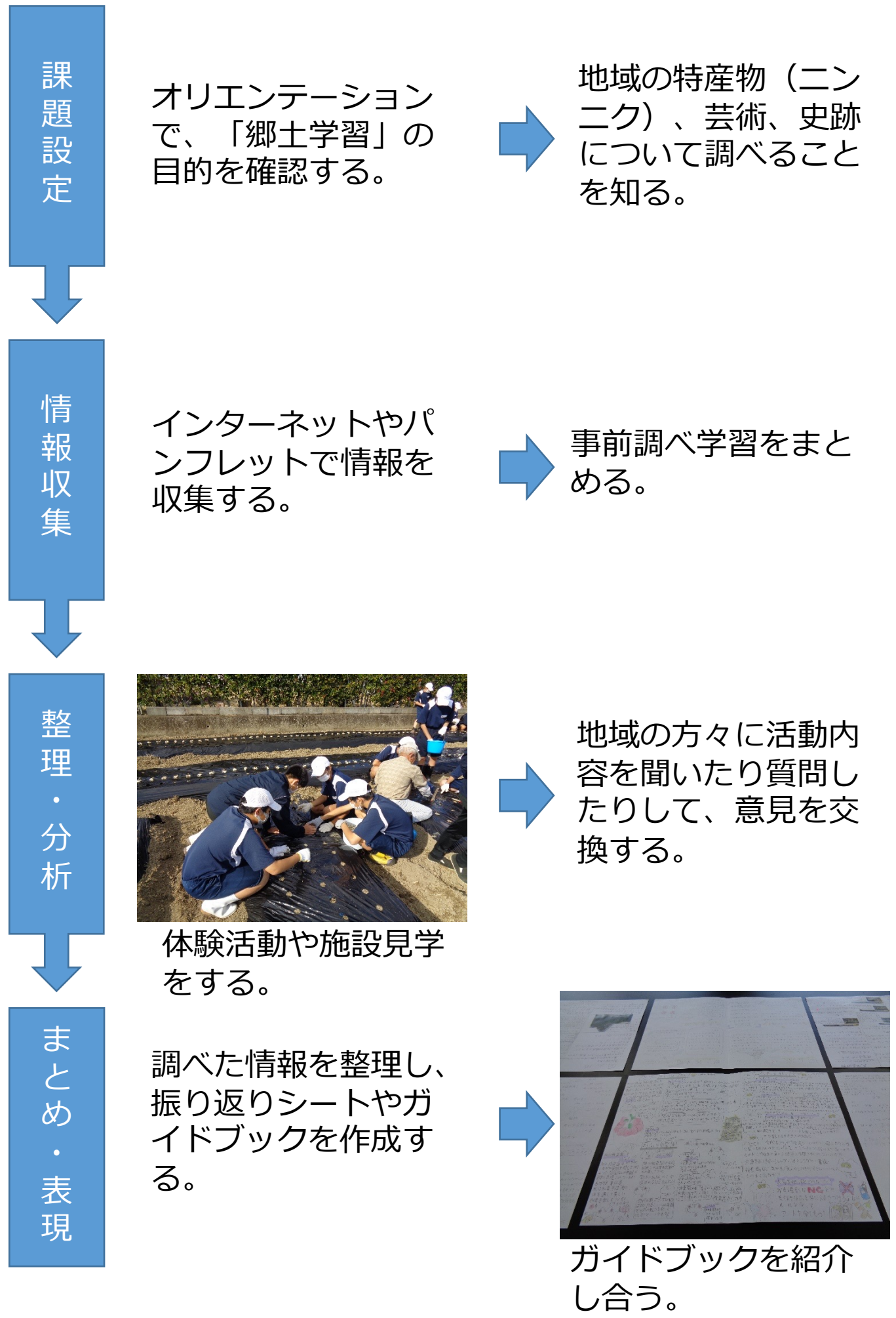
5 他教科・領域、学校行事等との関連

道徳

6 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

ひとづくりネットワーク、大江公民館

◆単元のねらい「郷土の特産物や芸術、史跡について調べることにより、郷土の産業に興味をもち、理解を深める。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 体験活動を通して、地域と連携し、郷土をより身近なものとして感じることができた。また、郷土の魅力を他者に伝えるという設定で調べたり体験したりすることで、地域の魅力に気づくことができた。
- △調べ学習やまとめのための時間が多く必要になるが、限られた時間の中で、より効率的な学習活動を工夫したい。
- ☆来年度は、職業体験を通して、より具体的に自分の将来の進路や社会人としての役割について考えさせたい。